

2021年1月19日

天使大学の学生、保護者の皆様へ

天使大学

学長 田畑邦治

2021年度 前期授業実施方針について

新型コロナウイルス感染症拡大はいまだ予断を許さない状況です。2021年度の前期授業実施方針について、現時点では、2020年度後期授業実施方針を踏襲し、基本的に「対面授業」と「遠隔授業」を併用して実施する予定で準備を進めております。詳細については以下の通りです。「天使大学新型コロナウイルス感染拡大に伴う活動制限ガイドライン」のレベルは現在「1」です。

記

1. 授業は、基本的に「遠隔授業」と「対面授業」を併用して実施する。
2. 「対面授業」は、技術・演習科目、実験・実習科目、非常勤講師科目を優先して実施する。
3. 看護学科・栄養学科の専門科目（講義科目）については、当該科目の一部を「対面授業」とする場合がある。
4. 教養教育科目については、看護学科・栄養学科の専門科目を優先して時間割編成するため、「遠隔授業」を基本とする。ただし、新1年生を対象とする基礎学修演習は「対面授業」とし、健康とスポーツⅠ・Ⅱは、一部「対面授業」を併用して実施する。
5. 「対面授業」の実施にあたっては、本学の「新型コロナウイルス感染症防止対策について(第6報)」に基づき、三密を徹底的に回避する対策を講じた上で、感染リスクに十分配慮して実施する。
6. 「遠隔授業」と「対面授業」を半日単位で編成する等、学生の登下校に配慮しながら、原則、昼食時間を挟まないような時間割編成にする。
7. 原則として、全学年、少なくとも1週間に2回以上は「対面授業」で登校出来るよう配慮する。
8. 「遠隔授業」で必要な学生への授業資料は、「対面授業」で登校した際に渡せるよう準備する。
ただし、時間割編成上、対面授業の期間が空く場合や事前に資料の準備が困難な非常勤講師については郵送等に対応する。
9. 入試日以外の土曜日、祝日は開講日とする。
ただし、非常勤講師の「遠隔授業」に限っては、入試日でも開講を可能とする。
10. 創立記念日(12月8日)、キリスト降誕祭(12月25日)は開講日とする。
11. 対面授業時の座席間の距離は、文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～(2020.9.3 Ver.4)」に基づき、最低基準よりは広い1.2m以上(「1.2m～2.0m」または「教室定員の50%以下」)を確保するものとするが、実験・演習やグループワークの際は、不織布マスクとフェイスシールドを着用することとする。
12. 今後の新型コロナウイルス感染症の発生状況によっては、基本方針を見直し、「対面授業」から「遠隔授業」への切替え、または「対面授業」の実施を拡大する。
13. 現時点では、定期試験及び追再試験期間を設けるが、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、今後、具体的に検討を進める。

以上